# 押さえておきたいDXトレンド 建設業編



建設業界におけるDXの現状や代表的な事例、そしてそれを支える最新テクノロジーについて理解を深めます。まず、建設業を取り巻く環境や現在の課題を把握し、DXの具体的な取り組み事例を通して業界全体の動向を学びます。さらに、建設業特有の

技術やソリューションにも触れ、現場に即したDXのあり方を 総合的に理解することを目指します。

### <本コースのねらい>

- ◆建設業を取り巻く環境や現在の課題について理解する
- ◆建設業におけるDXの事例を学び、業界の動向を把握する
- ◆建設業特有のテクノロジーについて理解する

# 建設業でDXが進まない理由は様々 「デジタルに抵抗感をもつ従業員が多い 現場作業とデジタル の相性が悪い まる 会裕がない しかし、建設業の存続に向けて、DX推進は必要不可欠になっている 建設業のDX事例 建設業のDXは「現場の撲錯解決」のためのテクノロシーが支えている

建設業ならではの特徴として「現場作業が多い」という点があげられる そのため「現場の課題解決」に特化した技術を中心に様々なテクノロジーが利用されている

なぜ建設業ではDXが進まない?

## **<カリキュラム>**

第1章 建設業におけるDXの現状

第2章 建設業のDX事例

第3章 建設業のDXを支える技術

## く概要>

受講対象者	●ビジネスパーソン全般
監修	●JMAM DX研究会
教材概要	<ul><li>●想定学習時間:30分</li><li>●最短実行時間:15分</li><li>●テスト数:1(全5問、ランダム出題)</li></ul>

※開発中のため仕様は変更となる場合がございます